

議会だより



水戸ホーリーホックのコーチ陣の熱い指導に
園児たちも大興奮!!

七会保育園にて
7月12日体験教室が
行われました。

6月定例会で決まったこと……………	2
一般質問 町政を問う……………	5
追跡調査・編集後記……………	10

6月定例会は、6月7日から14日までの8日間の会期で開催しました。

- ・承認4件
- ・平成28年度補正予算5件
- ・その他の案件3件
- ・報告12件

を審議し、すべて原案のとおり承認・可決しました。

承認

▽**城里町固定資産評価審査委員会条例等の一部を改正する条例の承認を求めることについて**

行政不服審査法の一部が改正され施行されたことに伴い、書記の作成する調書について適用する条文を明確にしたもの

▽**城里町税条例等の一部を改正する条例の承認を求めることについて**

国において地方税法の一部が改正され施行されたことに伴い、町条例の一部を改正し平成28年4月1日から施行したもの。主な改正点は、平成29年4月1日から施行される軽自動車税に係る申告及び

税率等について、関係文言等を改正したもの

▽**城里町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の承認を求めることについて**

国民健康保険税の賦課限度額の引き上げ及び軽減対象世帯の所得判定基準を改正

▽**平成27年度城里町一般会計補正予算第8号の承認を求めることについて**

歳入では、国庫支出金、寄附金及び繰入金を追加。歳出では、総務費及び商工費を追加。消防費においては、財源内訳を補正

《追加補正》

1,236万5千円

《予算総額》

103億1,248万4千円

契約の締結

▽**工事請負契約の締結について**

平成28年度城里町立桂中学校屋内運動改築工事の契約について

契約金額

5億3,676万円

契約の相手方

株木・要・桐原 特定建設工事共同企業体

契約の方法 一般競争入札

▽**工事委託契約の締結について**

平成28年度町道1号線（徳蔵倉見線）合併市町村幹線道路路緊急整備支援事業の委託契約について

契約金額

1億円

契約の相手方

茨城県知事 橋本 昌

契約の方法

随意契約

その他

水戸市との定住自立圏形成協定を締結することについて、地方自治法第96条第2項及び城里町定住自立圏形成協定の議決に関する条例の規定に基づき、議会の議決を求めるもの

反対討論

藤咲 芙美子議員

定住自立圏の形成に関する協定の締結について

協定の内容・方針の改変のさい、住民の声や要望が反映させるかたちが示されていない。水戸市の方針にいいなりになる可能性があり、中心市に依存せざるを得なくなる。あらたな過疎を生み出しかねない。「地方創生」の名に逆行した結果になる。7年前から行っている県央地域首长懇話会の延長ならば、なぜ、いま条例を作って定住圏自立構想を進めるのか。この構想は、団体自治と住民自治を侵害するものであり反対である。

定住自立圏とは

「定住自立圏」とは、人口が5万人程度以上、昼夜間人口比率が1以上など、一定の要件を満たす「中心市」と、中心市に近接し、住民生活等において密接な関係を有する「近隣市町村」が、1対1の協定を締結して形成される圏域のことを指します。

定住自立圏は、集約とネットワークの考え方に基づき、中心市において圏域全体の暮らしに必要な都市機能を集約的に整備するとともに、近隣市町村において必要な生活機能を確保し、互いに役割を分担しながら連携・協力することによって、圏域全体の活性化を図ることを目的としています。

6月定例会で決まったこと

平成28年度補正予算

(千円以下四捨五入)

一般会計

追加補正 1億651万円

総額 98億1,151万円に

歳入の主なもの

地方交付税	614万円
国庫支出金	562万円
県支出金	287万円
繰入金	6,172万円
諸収入	1,476万円
町債	1,540万円

歳出の主なもの

議会費	124万円
総務費	712万円
民生費	3,261万円
衛生費	1,911万円
農林水産業費	1,124万円
商工費	2,590万円
土木費	830万円
消防費	99万円

国庫支出金：国から使い道が決められたお金
町債：国や銀行などからの借入金

繰入金：貯金を取り崩して支払いにあてられるお金

特別会計

会計名		補正額	補正後の額
国保	事業勘定	65万円	29億7,213万円
公共下水道事業		829万円	9億9,734万円
農業集落排水事業		778万円	2億8,136万円
水道	収益的収入・支出	486万円	7億4,911万円

事業勘定：保険給付等の事業費

反対討論

藤咲 芙美子議員

国民健康保険特別会計補正予算
補正予算案に組み込まれている
電算処理は、データを県に集
中させ、県の指示によって国保
を運営するねらいが含まれてい
る。医療機関のベッド数や、後
発医療薬品の割合も指定するな
ど、患者や医療機関の自主性を
抑制する。また、当町が実施し
ている一般会計から国保会計へ
の繰り入れの中止を求められれ
ば、町民の命と健康の危機につ
ながる。保険税の平準化という
理由で保険税の負担増、徴収強
化がもたらされる。今回の補正
予算案には反対だ。

審議した議案と各議員の賛否

第2回定例会の議案等の表決を、賛成は○、反対は×で表示してあります。

議案名	藤咲美生子	片岡藏之	菌部一	三村孝信	河原井大介	関誠一郎	阿久津則男	桐原健一	小林祥宏	南條治	杉山清	小松崎三夫	鯉淵秀雄	根本正典	小畑孝	
専決処分第1号(城里町固定資産評価審査委員会条例等の一部を改正する条例)の承認を求めることについて	×	○	○	○	○	○	○	○	議長のため採決に加わっていない	○	○	○	○	○	○	
専決処分第2号(城里町税条例等の一部を改正する条例)の承認を求めることについて	×	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
専決処分第3号(城里町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)の承認を求めることについて	×	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
専決処分第4号(平成27年度城里町一般会計補正予算第8号)の承認を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
工事委託契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
定住自立圏の形成に関する協定の締結について	×	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
平成28年度城里町一般会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
平成28年度城里町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	×	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
平成28年度城里町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)について	×	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
平成28年度城里町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)について	×	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
平成28年度城里町水道事業会計補正予算(第1号)について	×	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○



小松崎三夫 議員

茨城県町村議会
議長会より感謝状

茨城県町村議会議長会副会長としての功績を称えられ、感謝状が贈られました。

〔任期〕
平成28年6月1日～
平成30年5月30日



小林祥宏議長
茨城県町村議会
議長会副会長に就任

去る5月17日の県町村議会議長会定例会において副会長に就任されました。

議会を傍聴しましょう！

次回の定例会は9月6日を
予定しております

傍聴者報告
第2回定例会
(6月7日～14日まで開催) 16人



車イスでの傍聴もできます。

日程など詳しいことは議会事務局またはホームページでご確認ください。

TEL. 029-288-3111 (内線302) <http://www.town.shirosato.lg.jp>

今回4名が質問し、
その要約を掲載しました。

藤 咲 芙美子 議員 …………… 6

- ・老人世帯の安全確認の拡大を書籍
- ・廃校の活用方法を検討しては
- ・女性の働く環境の整備・確保を

藺 部 一 議員 …………… 7

- ・区長要望について
- ・城里町保健福祉センターについて

阿久津 則 男 議員 …………… 8

- ・商工業の活性化について
- ・住宅地並びに住宅の整備について
- ・行政組織機構改革について(人事を含む)

杉 山 清 議員 …………… 9

- ・地方創生加速化交付金事業について
- ・ふるさと納税について
- ・国体と五輪への町の対応
- ・常磐道水戸北SICについて
- ・こども支援事業について
- ・防災対策について

一般質問

町政を問う

老人世帯の安全確認の拡大を

《町長》 予算の有効な使い方を一つ一つ考え配分していく。



藤咲 芙美子 議員

藤咲 いま高齢者の安全をになう緊急通報システムの貸出し数は209件で、独居の高齢者にとっては必要不可欠なもの。待機者にいき渡ること、希望者をもっと調査することが求められると思うがどうか。配食サービスは利用者に喜ばれている。対象と回数を広げる考えはあるか。

町長 緊急通報システムの設置状況は近隣市町に比べても多い。導入待ちの方は、返却された機器を引き継いでいただく。配食サービスの現在の利用者は144名。200円と低廉なのでこの料金でやっていく。



緊急通報システム

町長 緊急通報システムの設置状況は近隣市町に比べても多い。導入待ちの方は、返却された機器を引き継いでいただく。配食サービスの現在の利用者は144名。200円と低廉なのでこの料金でやっていく。

藤咲 町内には小中学校の廃校が6つあり、その後の方針もさまざままだ。学校というのは世代を超えた地域におけるシンボリックな存在だ。町民に施設を開放し、文化的、精神的な拠点として活用を考えてほしい。

町長 元北方小は埋蔵文化財センター、坏小は特別養護老人ホーム、七会中は七会支所、公民館、ホーリーホックのクラブハウスとしての利用計画がある。小松小体育館のように、すでに4800人が利用しているところもある。町民の提案を期待している。

廃校の活用方法を検討しては

《町長》 古内小・七会西小について活用方策を検討しており提案を期待している。



廃校と荒れたグラウンド

女性の働く環境の整備・確保を

《町長》 接遇研修を行い、窓口のサービスの改善に努めていく。

藤咲 女性が働きやすい職場づくりは急務だ。女性は子を産み育てる。心置きなく産休、育休をとる体制が保障されているか。

女性に働きやすい職場づくりは急務だ。女性は子を産み育てる。心置きなく産休、育休をとる体制が保障されているか。

町長 復職後、同じ部署に戻ることは大切だが、残業が発生することが適当なのかどうか。ケースバイケースになるのではないかと。窓口のサービス向上については真摯に受け止めたい。

町民から町役場職員への対応に

町民から町役場職員への対応に



その部 菌部 ー 議員

区長要望について

《町長》 区長からの直接要望を尊重し、目安箱や電子メール等にも対応していく。

菌部 年内に提出される要望件数は。

町長 平成26年度

590件、27年度は

836件、処理件数

は26年度は502件、

27年度は658件。

菌部 要望書を受

理してから実行まで

の過程は。

町長 担当課で受

け付け、要望内容に

ついて現地調査・事

業費の精査・稟議書

の作成後、区長へ回

答。その他、

緊急性、危険

性のある要望

事業は至急に

対応する。

菌部 年度

内に解決でき

なかつた案件

とデータの管

理システム化

は。



町政懇談会

町長 基本的には

順番待ちとなる。再

要望して協議もでき

る。過去の要望も整

理し情報管理を支持

したい。

菌部 区長以外か

らの直接要望の受付

の変更は。

町長 現在は目安

箱や町政懇談会、電

子メールからの要望

も有る。区長からの

要望を尊重したい。

城里町保健福祉センターについて

《町長》

七会診療所の建設工事終了後、修繕に取り掛かりたい。

菌部 城里町七会

保健福祉センターの

老朽化がひどい。修

理が必要ではないか。

町長 完成後16年

を経過、福祉のため

の総合施設として総

合健診やデイサービ

スに対応しお年寄り

の健康増進や生きが

い作りと幅広い福祉

サービスが提供され

ている。指摘の通り

屋根や外壁の痛みも

ひどい。修理は必要

だ。ただし今年と同

一敷地内で城里町七

会国保診療所の建設

があり工事車両が入

り工事が混雑する。今年は見送り、七会

診療所の工事が終了

後、修繕したい。

菌部 町の避難所

に指定されているが

町民の安全、安心の

為にも修理すべき。

町長 災害時の避

難所に指定されてい

る。城里町七会国保

診療所の建設工事が

終わった後修繕した

い。

菌部 出入口も使

用が多くなる。考え

てほしい。

町長 入口の改善

は現場を見て検討し

たい。



老朽化する保健福祉センター

商工業の活性化について



あくつ のりお 議員
阿久津 則男

《町長》 町民の負担軽減を図り一つ一つ取り組んでいく。

阿久津 六年目となるプレミアム商品券発行事業で多くの町民が利用できるような何か策を講ずるべきではないか。

町長 購入希望者が並びずに済むようハガキによる事前申し込みを予定している。

阿久津 商工会でプレミアム商品券の換金手数料は大型店2%、小型店1%だが町で負担できないか。

町長 町で補填する予算は取っていない。

阿久津 ふるさと応援基金事業の現況は。

町長 寄附者が1,666人で総額2,368万4千円。お米20キ、ゴルフ利用券、黒ニンニク等が人気である。

阿久津 お米20キが1,361件で全体の81・7%と一極集中



古内茶

酔鶴

かつどら

フラワーチェア

黒にんにく

ふるさと返礼品 (一部)

している。更に、米1kg 400円×20キで8,000円しかも送料1,600円をプラスすると10,000円の寄附で9,600円返しているが、米20キの数量を限定し他の返礼品にも目玉商品を作るべきではないか。

町長 返礼品の再編成の中で議論していきたい。

阿久津 宅配料1、600円も高いと思うが、交渉すべきで

はないか。

町長 業者から見積もりを取り、安くなるよう工夫したい。

阿久津 住宅リフォームで町の補助金10万であるが商工業活性化の為に30万円に拡大できないか。

町長 茨城町では最大100万円、各自治体で定住促進の為様々な制度があるので町としても研究したい。

住宅地並びに住宅の整備について

《町長》

他市町村を参考に空き家バンクの利用料、リフォーム補助について検討する。

阿久津 桂・七会地区の町営住宅に子育て世代が町外から入居した場合30万の補助金を出す訳だが現状は。

町長 問い合わせが1件あったが入居にいたっていない。今後チラシやホームページに掲載し更にラジカセ放送で周知する。

阿久津 塙団地の一区画(未売却地)の進捗状況は。

町長 1m²8,800円、総額579万3千円になっているが不動産鑑定評価した結果4割弱の減額評価になっているので、近隣の方々に説明し、積極的に販売していく。

阿久津 空き家バンクで町外の方々が空き家をリフォームして住みたい場合補助金を出す考えは。

町長 他の市町村では50万〜100万円補助しているので遜色ない制度を作りたい。

阿久津 空き家バンクでの対応は町が行うのかそれとも業者なのか。

町長 町が直接取引する訳ではなく不動産会社を通し取引が円滑になるような制度にしたい。

《その他の質問》

・組織機構改革(人事を含む)について



杉山 清 議員

地方創生加速化交付金事業について

《町長》実施に向け検討する。

国体と五輪への町の対応

《町長》城里町の知名度アップ・観光客の増加に繋がる工夫を今後検討する。

杉山 平成31年茨城国体が開催されます。当町は人気種目ボクシング会場になっている。更に、次年はオリンピックの年です。特別交付税措置も含めホストタウン、民宿受け入れ対策等をお伺いする。

常磐道水戸北SICについて

《町長》関係機関と協議し設置できるようにしたい。

こども支援事業について

《町長》来年度4月に開設目標とし、努力していく。

杉山 子供は国の宝である。町は時代に対応した子育てと親が安心して働けるファミリー・サポート制度の開設を早急

防災対策について

《町長》県や国土交通大臣に強く要望していく。

杉山 再三、再四の質問である。桂川、

《町長》観光に繋がる利用券も検討している。

ふるさと納税について

《町長》広域自治体との協力と交流自治体との連携も含め、集客を考え魅力的なご提案ですので実施に向け検討します。

杉山 町の返礼品は39品目です。他の商品の増を図るには、人気商品と組み合わせを図り、他の製品の底上げと新しい返礼品の追加が必要ではない！

《町長》お米との組み合わせや利用券等を積極的に検討して参る。



水戸北インター出口標識

江川の水害対策と根古屋橋架け替え工事の早急なる対応を宜しくお願いでございます。

《町長》

対策として桂川と江川の樋門に排水ポンプ設置要望を昨日国土交通大臣に、根古屋橋改修は茨城県に



越水する桂川



どうなった？一般質問のその後

過去に議員が行った一般質問が、その後、町政にどう活かされたのか、追跡調査をした。

町内の子供たちへの甲状腺エコー検査について
(平成25年9月)
(平成28年3月)

質問

「城里町の子供の未来を守る会」より署名5,790名の甲状腺エコー検査の要望があるが、施策を実施する考えはあるか。子供達の健康への影響についてどのように考えているのか。

高齢者用肺炎球菌ワクチン接種の助成について
(平成26年3月)

75歳以上では特に死亡率が増加する肺炎は、早期予防が大事である。65歳以上を対象とした成人用肺炎球菌ワクチン接種費用の助成制度を導入してはどうか。

町として実施は考えていない

答弁

町として甲状腺エコー検査の実施は考えていない。子供達への影響については正直言って分からない。

今後、検討していく

本町の対称者は約6,000人おり、ワクチンは1回7,000円前後で、全額補助だと約4,300万円かかる。今後、検討していく。

現在の状況は、こうなっています

現在、準備、予定している

現在、震災復興特別交付税を国へ申請する予定。各医療機関と連携し、H28年8月1日～H29年3月末で国の助成を受けながら、甲状腺エコー検査をしていただくよう準備、予定している。
(H28年6月定例会において一般会計補正予算を議会で可決)

5年間の経過措置

H26年10月から成人用肺炎球菌ワクチンの予防接種が定期化され、町として2,000円の助成金を出している。
5年間は経過措置により定期接種対象者以外の65歳以上の方にも任意接種として同額を助成している。

編集後記

昭和20年に満20歳以上の成人に対して選挙権が付与されて70年が経過した公職選挙法が改正され、18歳選挙権が誕生しました。
本町でも平成27年12月に水戸桜ノ牧常北校に於いて平成28年6月19日以降の国政選挙から適用に伴い新たに有権者となる高校生に主権者教育と模擬選挙が行われました。
本町では平成28年7月10日現在で該当者は18、19歳で407人です。新有権者は去る7月10日の参議院選挙に於いて新鮮な気持ちで投票されたと思います。
私達議員も町の将来を担う若い人達の考え方を汲み取り、町政に活かす必要が有ると同時に、柔軟な気持ちを持たなければなりません。
八月に入り、暑い日が続きます。町民の皆様も健康にご留意下さい。

議会広報委員会
委員長 関誠一郎
副委員長 藤咲美子
委員 阿久津健一
河井大則
河部一介
片岡藏

蘭部 一記

片岡藏
河部一介
河井大則
阿久津健一
桐原健一
藤咲美子
関誠一郎